

4835 **パリ滞在記：時間の制約がないのが有難い** 126

この像が、なんとも印象的。どのように画像記録するか。
画像が重複するが、にらめっこ。見れば見るほど、どんな状況の顔なのか。
作者は、何を表現しようとしているのか。



こんな時間の使い方をすると、前へ進まない。入場料金、12ユーロ。
値打ちのある、お金と時間の使い方なのか。この後の、凱旋門、屋上からの展望も楽しみ。
バリ滞在。最初は、制約せず、無作為に、心が命ずるままに、足跡画像記録。

